News Release

2026 年 3 月 18 日

日本電気硝子株式会社

「令和 7 年度しが生物多様性取組認証制度」において最高評価の“３つ星”認証を更新

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁）はこのほど、滋賀県が実施する「令和 7 年度しが生物多様性取組認証制度」において、最高評価である“3 つ星”認証を受けました。2019 年に最初の認証を受けてから 2 回連続しての更新となります。

本制度は、滋賀県内に本社または事業所を置く法人等を対象に、事業活動における生物多様性の保全や自然資源の持続的な利用に関する取り組みをチェックシートにより確認し、取組項目数に応じて 3 段階（1 つ星、2 つ星、3 つ星）で県が認証するもので、定期的に更新が必要になります。今般、更新時期を迎えたことから、2025 年 12 月に本認証制度への申請を行い、しが生物多様性取組認証制度審査会における審査を経て認証を受けました。



（右）滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課長 清水暢子氏
（左）日本電気硝子 コーポレートコミュニケーション部長 廣瀬正典

当社は、大切にしている価値観として“自然との共生”を掲げ、「世界一効率の高いモノづくりこそが、世界一環境にやさしいモノづくりにつながる」との考えのもと、持続可能なモノづくりを追求するとともに、環境負荷の低減、生物多様性の保全などに取り組んでいます。

琵琶湖の周辺に複数の製造拠点を持つ当社では、環境保全と地域社会との共生をサステナビリティ活動の重点課題に位置付けており、現在、事業場周辺の川辺林の保全活動や、滋賀県内の小学生を対象とした環境学習船「うみのこ」への継続的支援を行っています。また、金勝生産森林組合から J-クレジットを購入し森林保全活動を支援するとともに、同組合が行っている林道環境美化活動にボランティア参加するなどさまざまな活動に取り組んでいます。このほか、滋賀県が主催する「しがネイチャーポジティブ・ネットワーク」にも参加し、地域との連携を通じて生物多様性に関する知見を深めています。

今後も、これらの活動を通じて、生物多様性の保全に努めてまいります。

【関連プレスリリース】

・「平成 30 年度しが生物多様性取組認証制度」において最高評価の３つ星を取得
（2019 年 3 月 15 日）

・「令和３年度しが生物多様性取組認証制度」において 最高評価の“３つ星”認証を更新
（2022 年 4 月 6 日）

【会社概要】

日本電気硝子株式会社は、滋賀県大津市に本社を置く、世界トップクラスの特殊ガラスメーカーです。新たな機能を生み出す特殊ガラスは、板や管、糸、粉末などさまざまな製品に姿を変え、半導体やディスプレイ、自動車、電子機器、医療、エネルギーなど多岐にわたる分野で活躍しています。当社が 70 年以上の歴史の中で磨き上げてきた技術と実績により開発された特殊ガラスは、暮らしのあたりまえから産業の最先端まで、幅広い分野で高い評価を受けています。

会社名　　：日本電気硝子株式会社
代表者　　：社長　岸本 暁
本社所在地：滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号
創立　　：1949 年 12 月 1 日
事業内容　：特殊ガラス製品の製造・販売およびガラス製造機械の製作・販売
URL　　：https://www.neg.co.jp/

以　上

日本電気硝子株式会社　〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号
《リリース内容に関するお問い合わせ》
コーポレートコミュニケーション部 広報担当　電話：077-537-1702（ダイヤルイン）